製品安全データシート

会社名　　：ヤマサ醤油株式会社
住所　　：千葉県銚子市新生町 2-10-1
問い合わせ先
住所　　：東京都中央区日本橋蛎殻町 1-23-8
担当部門　：診断薬部 診断薬営業情報室
電話番号　：03-3668-8558
FAX 番号　：03-3668-8407
緊急連絡先：同上
改訂日　　：平成 24 年 3 月 30 日（第 3 版）

MSDS No. YS-0011

製品名：　Peroxidase conjugated monoclonal antibody to human IgG_3

組成、成分情報　単一製品・混合物の区別：混合物

含有成分

構成試薬名	成分名	CAS No	PRTR 法	労安法*1	毒劇法*2	含量
Peroxidase conjugated monoclonal antibody to human IgG_3	エチル水銀チオサリチル酸ナトリウム(チメロサール)	54-64-8	第 1 種指定化学物質	特定化学物質 第 2 類物質	毒物	0.01%

*1 労働安全衛生法
*2 毒物及び劇物取締法

危険・有害性の要約
GHS 分類

危険

危　険　性：区分外または分類対象外
健康有害性：急性毒性；区分 3 (経口)、眼に対する重篤な損傷・眼刺激性；区分 2B、皮膚感作性；区分 1、生殖細胞変異原性；区分 2、発がん性；区分 2、生殖毒性；区分 1B、特定標的臓器・全身毒性(単回暴露)；区分 2(血液系神経系、腎臓、中枢神経系、皮膚)、特定標的臓器・全身毒性(反復暴露)；区分 1(中枢神経系)
環境有害性：水生環境有害性；分類できない

〈危険有害性情報〉
飲み込むと有毒、眼刺激、アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ、遺伝性疾患のおそれの疑い、発がんのおそれの疑い、生殖能または胎児への悪影響のおそれ、血液系、腎臓、中枢神経系、皮膚の障害のおそれ、長期又は反復暴露による中枢神経系の障害
〈貯蔵または取扱い上の注意〉
【安全対策】
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。使用前に取扱説明書を入手すること。
個人用保護具や換気装置を使用し、暴露を避けること。(粉じん、ガス、蒸気) を吸入しないこと。
環境への放出を避けること。
【救急処置】
暴露又はその懸念がある場合、医師の診断、手当てを受けること。気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
皮膚刺激があれば、医師の診断、手当てを受けること。

【保管】
施錠して保管すること。
【廃棄】
内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

応急措置
眼に入った場合：直ちに大量の水で 15 分間以上洗い流す。外観変化や痛みが生じた場合には、医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合：直ちに付着または接触した部分を多量の水で十分に洗い流す。外観変化や痛みが生じた場合は医師の手当てを受ける。
吸入した場合：鼻をかみ、うがいをさせる。気管支の粘膜に炎症を起こすことがあり、速やかに医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合：直ちにできるだけ吐き出させ、速やかに医師の手当てを受ける。

火災時の措置
消火方法：直ちに消火剤で消火する。周辺火災は容器を安全な場所に移動する。移動が困難な場合は、容器及び周囲に散水し消化する。
特有の危険有害性：火災時に強熱されると刺激性、毒性、又は腐食性のガスを発生するおそれがある。
消火剤：水、粉末、二酸化炭素、泡

漏出時の措置
作業の際には必ず保護具を着用し、風上で作業する。飛散したものは、かき集めて密封できる容器に回収し、専門の産業廃棄物処理業者に処分の委託をする。

取扱い及び保管上の注意
取扱い：蒸気を吸い込んだり、眼、皮膚及び衣服に触れないように、適切な保護具を着用する。取扱い後は、手洗い、洗顔を十分に行う。
保管：凍結または冷蔵庫に密閉して保管する。
その他該当法規に従って取扱及び保管をする。

暴露防止措置及び設備対策
管理濃度；0.025 mg/m^3（水銀として）
許容濃度
日本産業衛生学会勧告値　；0.025 mg/m^3
ACGIH TLV TWA　；0.025 mg/m^3
保護具 ：防護衣、保護手袋、必要に応じて眼用保護具等を着用する。
設備対策：空気中の濃度をばく露限度以下に保つための設備を設ける。

物理的及び化学的性質
外観；白色ないし淡黄色結晶粉末、臭い；なし 、pH；データなし、融点・凝固点、233 °C（分解）、
沸点、初留点及び沸騰範囲；データなし、引火点；データなし、爆発範囲；データなし、蒸気圧；データなし、蒸気密度；データなし、比重；データなし、溶解度；水、エタノールに可溶、n-オクタノール/水分配係数；データなし、自然発火温度；データなし、分解温度；データなし

安定性及び反応性
安定性：光に暴露すると徐々に着色する。
危険有害反応可能性：酸化剤と激しく反応し、火災や爆発の危険をもたらす。加熱昇温を避ける。
避けるべき条件：加熱、混触危険物質との接触
混触危険物質：酸化剤、強酸、強塩基との接触に注意する。
危険有害な分解生成物：水銀、酸化水銀

有害性情報

急性毒性；経口　ヒト TDL_0 83 mg/kg 水銀蒸気により、水銀中毒を起こすおそれ
皮膚腐食性・刺激性；データなし
眼に対する重篤な損傷・刺激性；ウサギにおいて刺激性が認められたとの報告がある。
呼吸器感作性または皮膚感作性；アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ
生殖細胞変異原性；遺伝性疾患のおそれ
発がん性；発がんのおそれの疑い
生殖毒性；生殖能または胎児への悪影響のおそれ
特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）；血液系、腎臓、中枢神経系、皮膚の障害のおそれ
特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）；長期または反復暴露による中枢神経系 の障害
吸引性呼吸器有害性；データなし

環境影響情報
分解性：データなし
残留性：データなし
魚類毒性：データなし

廃棄上の注意
許可を得た、産業廃棄物業者に処理を委託する。

輸送上の注意
－20 ℃ 以下で輸送する。容器の落下、衝撃等により破損しないように丁寧に取り扱う。
その他法令に定められた注意事項に従う。

適用法令

PRTR 法	：法第 2 条第 2 項 第 1 種指定化学物質
労働安全衛生法	：特定化学物質障害障害予防規則第 2 条第 1 項第 2,5 号 特定化学物質（第 2 類物質） 施行令第 18 条 名称等を表示すべき物質 施行令第 18 条の 2 名称等を通知すべき物質
毒物及び劇物取締法	：指定令第 1 条 毒物
水質汚濁防止法	：施行令第 2 条 有害物質
船舶安全法	：危規則第 2, 3 条 危険物告示別表 1 毒物類・毒物
航空法	：施行規則第 194 条 危険物告示別表第 1 毒物類・毒物

その他の情報
参考資料：
1) 毒劇物基準関係通知集（改訂増補版）、薬務公報社（1991）
2) 中央労働災害防止協会 労働安全情報センター ホームページ
3) (独)製品評価技術基盤機構 ホームページ

上記の記載内容は現時点で入手できるデータに基づいて作成しておりますが、全てを網羅してありませんので、取扱いには十分注意して下さい。
また、注意事項は通常の取扱いを対象としたもので、特殊な取扱いの場合には、用法、用途に応じた安全対策を実施して下さい。